

# 感情豊かに堂々発表

室蘭・海星学院杯中学生英語弁論大会

室蘭・海星学院高校(堺俊光校長、243人)が主催する、第38回海星学院杯中学生英語弁論大会が2日、同校ベネディクトホールで開かれた。緊張感漂った会場で、中学生は日ごろの学習の成果を思う存分に発

揮していた。胆振管内の中学校11校から25人が出場。課題文を1人で暗唱する「暗唱・スキット部門」と、演題を自由に考えて主張する「スピーチ部門」の2部門で行われた。

発表する生徒たちは英語の発音やアクセントに気を付けるだけではなく、声の大きさに強弱をつけるなど、感情も豊かに表現。客席から視線が集まるステージ上で、堂々と発表した。その後、審査員3人の1人、



緊張感漂う会場で日ごろの学習の成果を発揮する中学生

上智大学言語教育センターの吉田研作教授が生徒の発表を講評した。(林帆南) 結果は次の通り。

(敬称略)

- ◇暗唱・スキット部門▽  
1年 ①廣澤さくら(苫小牧・沼ノ端)②金井幸央(室蘭・桜蘭)③櫻井心美(登別明日)▽2年 ①佐藤英蓮(登別明日)②伊藤なつみ(同)③佐藤瑠希(登別・緑陽)▽3年 ①上田伊織・小松萌加(登別・幌別)②石山勇太郎(登別明日)③小田すみれ(壮瞥)
- ◇スピーチ部門 ①田中聖也(室蘭・星蘭3年)②山本侑弥(苫小牧・和光2年)③滝本萌夏(苫小牧東1年)